



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 トーソー株式会社  
 コード番号 5956 URL <http://www.toso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大槻 保人

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 前川 圭二

TEL 03-3552-1211

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,494	2.3	631	△7.9	569	△8.5	259	△44.3
23年3月期第3四半期	15,150	13.0	685	—	622	—	464	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 233百万円 (△26.2%) 23年3月期第3四半期 316百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	24.59	—
23年3月期第3四半期	41.96	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	18,735	9,083	48.3
23年3月期	18,597	8,845	47.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 9,055百万円 23年3月期 8,817百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	0.8	1,100	12.8	1,050	10.1	600	△27.7	54.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) トーソーヨーロッパS.A.S.、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,897,600 株	23年3月期	11,897,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,189,490 株	23年3月期	1,438,801 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	10,533,299 株	23年3月期3Q	11,078,930 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中でありませぬ。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、東日本大震災の影響による経済活動の落ち込みから持ち直してきたものの、欧州発の国際的な債務危機や円高などから先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績に大きく影響する新設住宅着工戸数は、震災後に一時減少したものの、住宅エコポイントやフラット35Sの金利優遇など政府による住宅関連の景気刺激策の後押しもあり、今後も緩やかな持ち直しが期待されています。

このような環境の下で、当社グループは競争力強化に向けた新製品の投入や、展示会やキャンペーン等を活用した新規取引先の開拓に取り組み、当第3四半期連結累計期間の売上高は15,494百万円（前年同期比2.3%増加）となりました。利益につきましては、営業利益が631百万円（前年同期比7.9%減少）、経常利益が569百万円（前年同期比8.5%減少）、四半期純利益が259百万円（前年同期比44.3%減少）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業の売上高は15,243百万円（前年同期比2.1%増加）、セグメント利益は613百万円（前年同期比7.0%減少）となりました。

主力のカーテンレールでデザイン性と機能性を兼ね揃えた装飾性カーテンレール「レガートスクエア」を発売したほか、ブラインド類でも質感と価格を両立したベーシック商品「コルト」シリーズに新たに横型ブラインドやローマンシェード等を追加し、商品ラインナップを一層強化いたしました。特にブラインド類については、省エネ・節電が社会的課題となったことで日差しを遮る需要が喚起され、暑さ対策に効果的な製品の営業を強化した結果、売上高は前年同期を上回りました。

また、中長期で注力している海外市場への販売では、新興国を中心とした物件獲得活動を推進していますが、売上高は前年同期と比較して横這いとなっております。

セグメント損益は、原価率の高い製品の販売構成が高まったことなどから減益となりました。

#### (その他)

その他の事業の売上高は250百万円（前年同期比14.4%増加）、セグメント利益は18百万円（前年同期比35.5%減少）となりました。

ステッキを中心とした介護用品の販売が好調に推移した結果、売上高は前年同期を上回りましたが、セグメント損益は営業費用の増加により減益となりました。

なお、当期よりセグメントの一部を変更し、従来「その他」の事業に含まれておりましたプラスチックチェーン等の仕入販売は、「室内装飾関連事業」に変更いたしました。各セグメント業績の前年同期実績についても変更後のセグメントに組み替えております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、需要期への対応のための原材料及び貯蔵品の増加等により、前連結会計年度末と比較して138百万円（0.7%）増加し、18,735百万円となりました。

負債については、短期借入金の増加等がありましたものの未払費用や社債の減少等により、前連結会計年度末と比較して99百万円（1.0%）減少し9,652百万円となりました。

純資産については、自己株式の減少や利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末と比較して237百万円（2.7%）増加し9,083百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年11月8日の「平成24年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間より、平成23年8月に設立したトーソーヨーロッパS. A. S. を新たに連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,097,131	3,199,528
受取手形及び売掛金	7,693,613	7,680,837
商品及び製品	1,266,674	1,204,424
仕掛品	216,557	244,376
原材料及び貯蔵品	1,683,244	1,923,872
繰延税金資産	365,102	277,644
その他	231,392	168,761
貸倒引当金	△8,353	△7,128
流動資産合計	14,545,363	14,692,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,631,547	4,689,955
減価償却累計額	△3,842,441	△3,852,869
建物及び構築物(純額)	789,106	837,086
機械装置及び運搬具	3,000,907	3,123,260
減価償却累計額	△2,660,109	△2,672,532
機械装置及び運搬具(純額)	340,797	450,728
工具、器具及び備品	4,087,081	4,251,882
減価償却累計額	△3,905,359	△4,017,292
工具、器具及び備品(純額)	181,722	234,590
土地	1,243,344	1,247,067
リース資産	370,021	499,269
減価償却累計額	△63,678	△125,638
リース資産(純額)	306,343	373,631
建設仮勘定	51,912	42,716
有形固定資産合計	2,913,227	3,185,821
無形固定資産	257,643	219,766
投資その他の資産		
投資有価証券	256,808	228,386
長期貸付金	4,116	2,027
繰延税金資産	319,871	137,155
その他	364,643	333,711
貸倒引当金	△63,701	△63,204
投資その他の資産合計	881,738	638,076
固定資産合計	4,052,609	4,043,664
資産合計	18,597,972	18,735,980

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,034,334	1,980,050
短期借入金	1,312,880	1,603,260
1年内返済予定の長期借入金	412,200	449,532
1年内償還予定の社債	170,000	1,170,000
リース債務	73,040	99,321
未払金	746,762	645,328
未払費用	632,758	441,953
未払法人税等	121,089	39,601
役員賞与引当金	1,799	—
その他	337,778	352,692
流動負債合計	5,842,644	6,781,740
固定負債		
社債	2,400,000	1,315,000
長期借入金	447,950	422,968
長期リース債務	234,923	276,693
退職給付引当金	432,469	451,193
役員退職慰労引当金	203,028	202,828
資産除去債務	110,456	112,192
その他	80,826	89,929
固定負債合計	3,909,654	2,870,806
負債合計	9,752,299	9,652,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,344,862	1,370,395
利益剰余金	6,976,691	7,145,711
自己株式	△385,348	△318,627
株主資本合計	9,106,205	9,367,479
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,131	10,724
繰延ヘッジ損益	△127,186	△99,399
為替換算調整勘定	△193,885	△222,995
その他の包括利益累計額合計	△288,939	△311,670
少数株主持分	28,407	27,625
純資産合計	8,845,673	9,083,433
負債純資産合計	18,597,972	18,735,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	15,150,546	15,494,159
売上原価	8,338,191	8,723,557
売上総利益	6,812,354	6,770,602
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,200,259	1,222,591
広告宣伝費	406,398	337,143
販売促進費	354,777	328,895
貸倒引当金繰入額	3,637	4,219
役員報酬	95,672	93,738
従業員給料及び手当	1,724,349	1,745,087
従業員賞与	393,667	444,751
退職給付費用	131,885	120,373
役員退職慰労引当金繰入額	13,417	12,630
福利厚生費	430,775	424,781
減価償却費	112,586	152,569
賃借料	292,451	267,511
旅費及び交通費	276,436	292,305
研究開発費	25,582	29,498
その他	665,237	663,440
販売費及び一般管理費合計	6,127,137	6,139,538
営業利益	685,217	631,063
営業外収益		
受取利息	2,671	2,308
受取配当金	7,368	7,494
貸倒引当金戻入額	—	6,728
仕入割引	7,169	7,599
書籍販売収入	16,328	9,199
その他	39,938	23,221
営業外収益合計	73,477	56,551
営業外費用		
支払利息	32,962	28,057
社債利息	23,286	23,424
売上割引	9,990	9,273
書籍販売原価	26,297	20,207
為替差損	12,568	13,048
その他	31,090	23,731
営業外費用合計	136,195	117,741
経常利益	622,498	569,873



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	961	656
特別利益合計	961	656
特別損失		
固定資産売却損	272	16
固定資産除却損	1,262	6,626
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	97,516	—
特別損失合計	99,051	6,642
税金等調整前四半期純利益	524,409	563,886
法人税、住民税及び事業税	77,613	63,065
法人税等調整額	△17,431	243,609
法人税等合計	60,182	306,675
少数株主損益調整前四半期純利益	464,227	257,211
少数株主損失(△)	△626	△1,790
四半期純利益	464,853	259,001

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	464,227	257,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,974	△21,407
繰延ヘッジ損益	△75,731	27,786
為替換算調整勘定	△45,532	△29,764
その他の包括利益合計	△147,238	△23,384
四半期包括利益	316,988	233,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,969	236,271
少数株主に係る四半期包括利益	△1,981	△2,444

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年9月12日開催の取締役会の決議に基づき、平成23年10月3日までに、みずほ信託銀行株式会社および当社代表取締役中村 潔から第三者割当増資の払込みを受けました。この自己株式の処分および単元未満株の買取りにより当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が25,532千円増加、自己株式が66,720千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,370,395千円、自己株式が318,627千円となりました。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。